

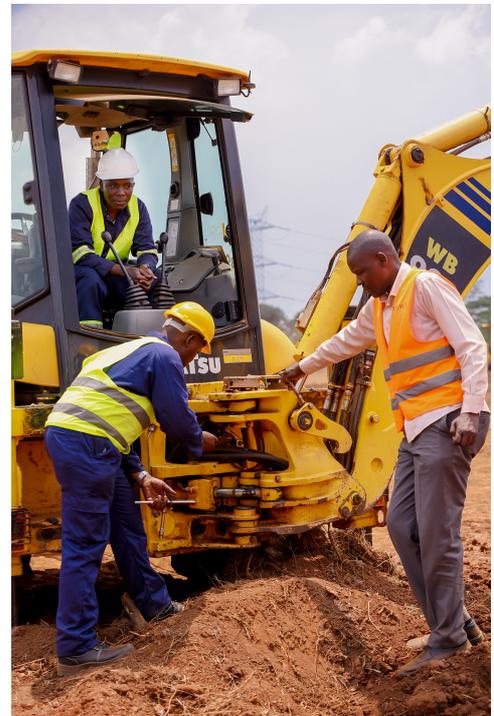
## 建設設備操業訓練施設整備計画

### 2022年2月の成果

- 1月31日、建設交通省(MoWT)中央機械ワークショップ(CMW)の第1陣11名による講師育成を対象とした実技研修が開始されました。カンパラのヴィクトリア・エクイップメント社(VEQ)社で1週間の理論の復習、現場へ出発前の機材の点検、ディスカッションを行った後、11人の研修生はルウェロのMETRACプロジェクトサイトで3週間の研修を受けました。現地での実技研修は、MoWTから支給されたトレーニングマシンの納入遅れとメンテナンス不足のため、2週間から3週間に延長されました。第1陣の研修生は2月25日に研修を終了しました。
- 2月28日より、北部ウガンダのゲールーにあるMoWT地域機械ワークショップ(RMW)の第2陣10名を対象に、講師育成のための実技研修が継続されました。
- DITは、1月31日から2月4日までDITが開催したワークショップで評価者としての研修を受けたVEQの2人の評価者を承認しました。彼らの最初の仕事は、第1陣(CMWカンパラ)のMoWT所属講師の研修終了時の評価です。
- コマツ・ナイロビ連絡事務所がウガンダを訪問し、UNIDO、MoWT、VEQとプロジェクトの進捗状況について数回のミーティングを行いました。



カンパラCMWの第1陣とルウェロのプロジェクトサイトでの集合写真 © UNIDO



ルウェロでの講師育成研修の印象 © UNIDO

### 2022年3月の活動予定

- エンジニアリング設計コンサルタント(アーチデザイン株式会社)は、技術委員会(TC)とMoWTの最高指導部に対し、METRACの最終設計について、プレゼンテーションを行います。
- 第1陣(CMWカンパラ)のMoWT所属講師は、ウガンダで最初の認定道路建設機械オペレーター講師となるため、DITによる審査を受ける予定です。
- 講師育成研修は、第2陣(ウガンダ北部、ゲールーRMW)の研修が終了し、その後第3陣(ウガンダ東部、ブゲンベRMW)の研修が開始される予定です。最終の第4陣(ウガンダ西部のムバハラRMW)の研修は4月に行われる予定です。



ルウェロでの講師育成研修の印象 © UNIDO